

東白川村空き家所有者意向調査報告書

令和2年6月

東白川村 総務課

〈 目 次 〉

第1章	業務概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査概要.....	1
3	調査対象及び調査方法.....	1
第2章	調査結果・集計・分析.....	2
1	アンケート回収結果.....	2
2	回答結果.....	2
(1)	所有者等について.....	2
(2)	建物の状況等について.....	6
(3)	正月やお盆のみ利用又は、利用していない建物（空き家）について...7	
3	アンケート回答の分析.....	17
(1)	利用していない建物（空き家）について.....	18
(2)	クロス集計.....	26
資料1	住宅等の居住実態に関する調査票.....	31

第1章 業務概要

1 調査の目的

本村では、対策が必要な空家等を把握するため、次のとおり空家等の実態調査を実施しています。本業務では、(3)の外観調査を踏まえ、所有者及び管理者（以下、所有者等という。）に対し意向調査を行うことにより、空き家となった理由や現状、利活用に向けた意向等を把握し、今後の空家等対策を検討するための基礎資料等を作成することを目的として実施しました。

- (1) 空家等の所有者等への聞き取り調査
- (2) 空家等の近隣への聞き取り調査
- (3) 外観調査
- (4) 所有者等特定調査
- (5) 所有者等への実態及び意向調査

「東白川村空家等対策計画－第3章 空家等の調査に関する事項－5. 調査方法及び内容」より。

2 調査概要

外観調査等により空家等と推定された建物の所有者等に対し、対象建物の所有状況や使用・管理状況、今後の意向などに関する調査を実施しました。

3 調査対象及び調査方法

調査対象	実態調査に基づき判断した「空家等」132件のうち、既に所有者等の意思等が確認された19件を除いた113件
調査方法	郵送による配布・回収
調査期間	令和2年3月25日～令和2年5月31日

※本書にて「%(パーセント)」表記する場合、少数第2位を四捨五入しています。そのため合計値が「100%」にならない場合があります。

第2章 調査結果・集計・分析

1 アンケート回収結果

アンケート発送件数 113 件に対し、回収件数は 78 件で、回収率は、66.4%となりました。

アンケート発送件数	113 件
アンケート回収件数	78 件
回収率	66.4%
あて先不明による不達（所有者不明）	3 件
未発送	2 件

2 回答結果

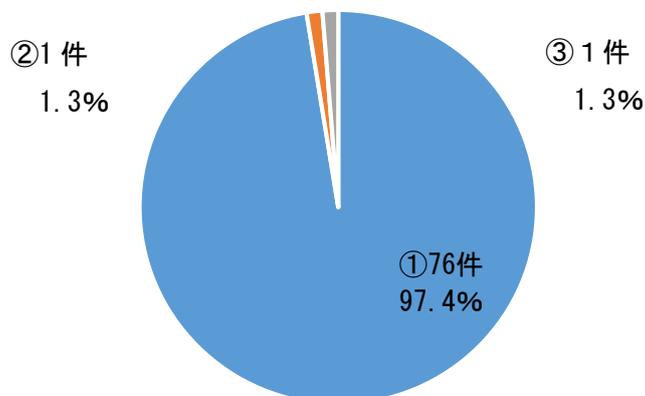
(1) 所有者等について

【問1 この建物はあなた又は関係者の方が所有される建物ですか。】（選択は1つ）

アンケートに回答をいただいた方 78 件のうち①自分または関係者の方 76 件を問2の対象者としました。

回答	回答数	割合
①自分または関係者のものである。	76 件	97.4%
②自分または関係者には心当たりはない。	1 件	1.3%
③既に売却、譲渡または解決済みである。	1 件	1.3%

n = 78

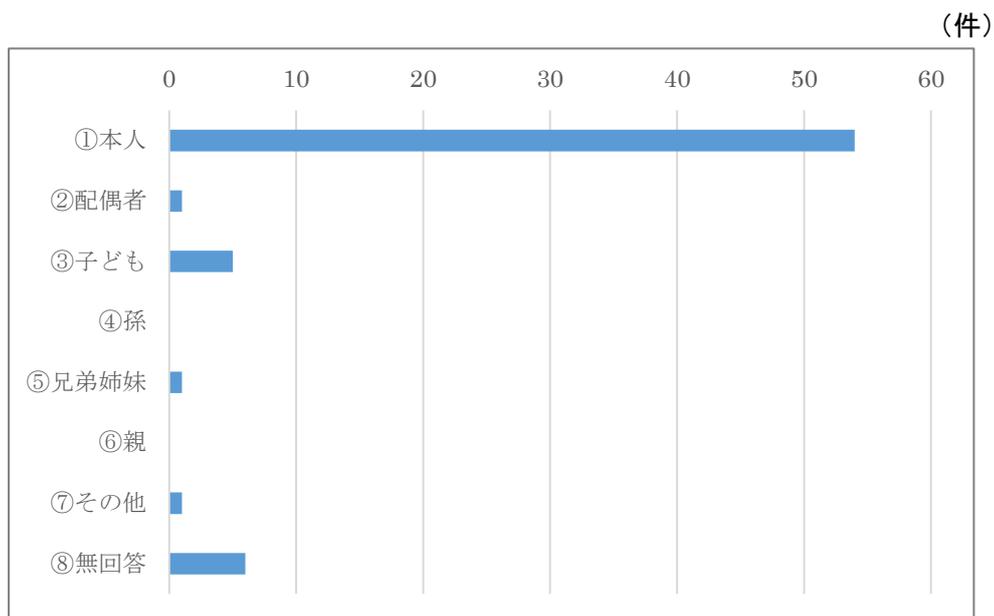


【問 13 所有者との続柄】（選択は1つ）

問 2 において①住居として利用している方 8 件を除く、68 件を回答対象としました。

回答	回答数	割合
①本人	54 件	79.4%
②配偶者	1 件	1.5%
③子ども	5 件	7.4%
④孫	0 件	0%
⑤兄弟姉妹	1 件	1.5%
⑥親	0 件	0%
⑦その他	1 件	1.5%
⑧無回答	6 件	14.7%

n = 68

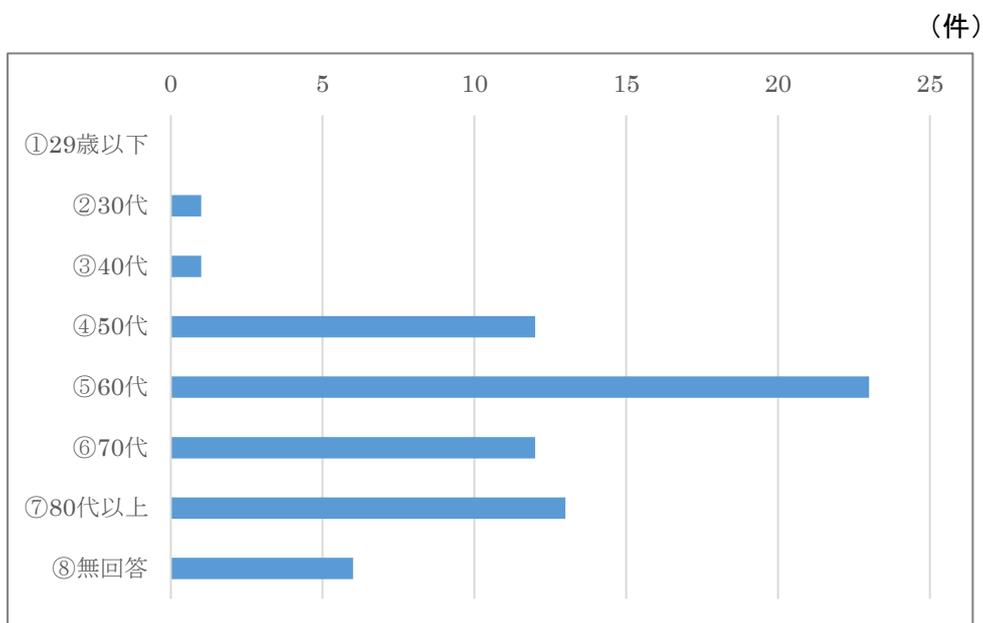


【問 14 あなたの年齢を以下からお選び下さい。】（選択は1つ）

問2において①住居として利用している方8件を除く、68件の方の年齢層は、60代が最も多く23件（33.8%）、80代以上の13件（19.1%）と続いています。

回答	回答数	割合
①29歳以下	0件	0%
②30代	1件	1.5%
③40代	1件	1.5%
④50代	12件	17.6%
⑤60代	23件	33.8%
⑥70代	12件	17.6%
⑦80代以上	13件	19.1%
⑧無回答	6件	8.8%

n = 68

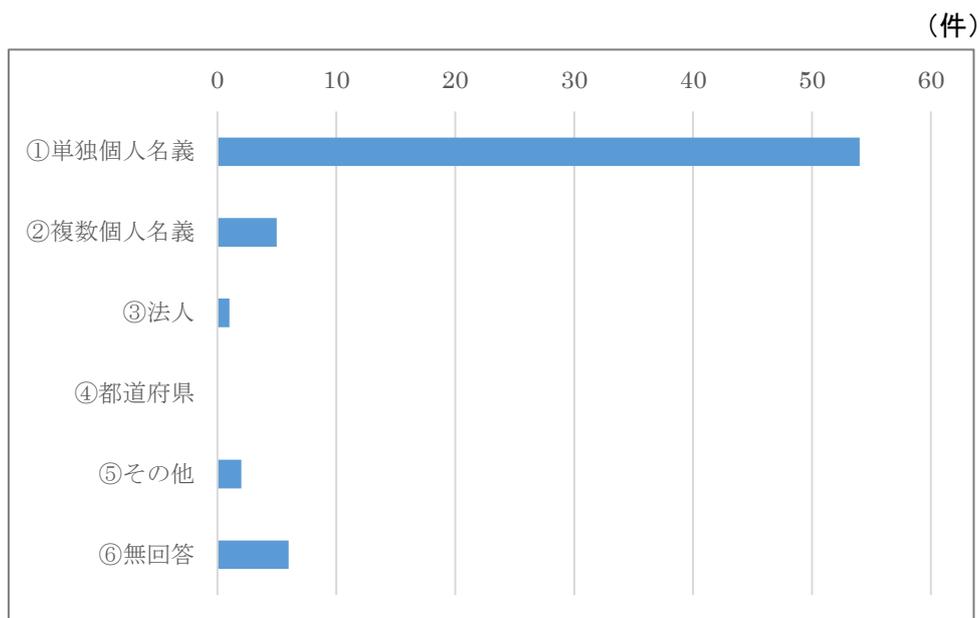


【問 15 上記の建物所有者の状態はどうなっていますか。】（選択は1つ）

問2において①住居として利用している方8件を除く、68件の方の所有の状態は、ほとんどの方が①単独個人名義54件（79.4%）となりました。

回答	回答数	割合
①単独個人名義	54件	79.4%
②複数個人名義	5件	7.4%
③法人	1件	1.5%
④都道府県	0件	0%
⑤その他	2件	2.9%
⑥無回答	6件	8.8%

n = 68



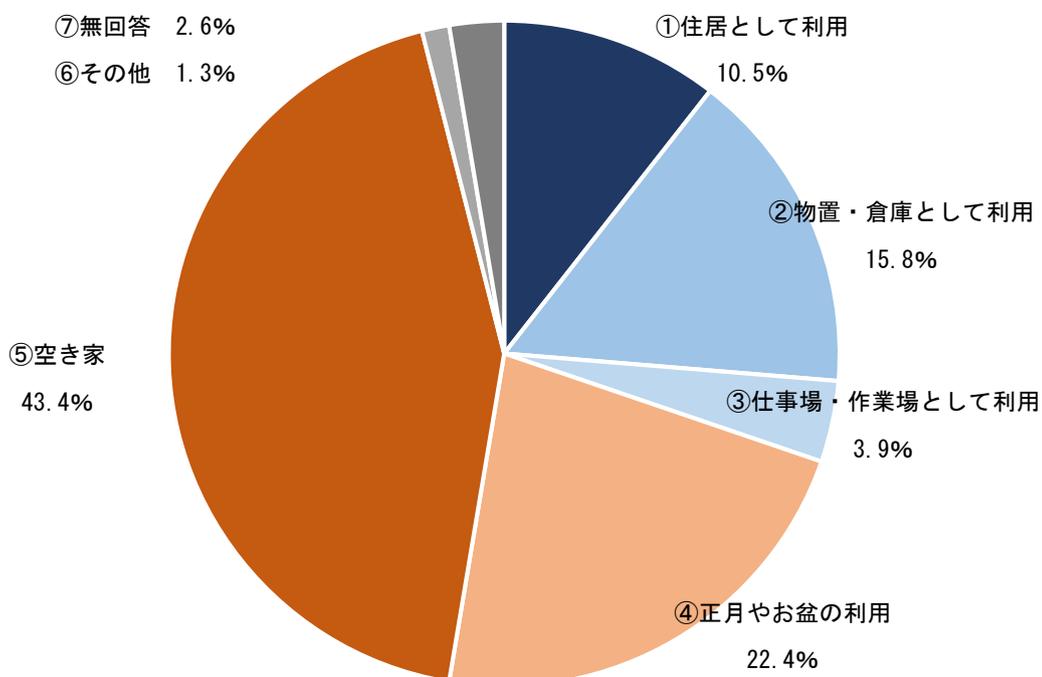
(2) 建物の状況等について

【問2 上記の建物の現在の利用実態はどのようになっていますか。】(選択は1つ)

問1において①自分または関係者の方 76 件を回答対象としました。⑤利用していないが最も多く 33 件 (43.4%)、④正月やお盆のみ等、時々利用の 17 件 (22.4%) と続き、空き家状態と時々利用で 50 件 (65.8%) と過半数を超えています。

回答	回答数	割合
①住居として利用している。	8 件	10.5%
②物置・倉庫等として利用している。(年間1回以上)	12 件	15.8%
③仕事場、作業場として利用している。(年間1回以上)	3 件	3.9%
④正月やお盆のみ等、時々利用している。	17 件	22.4%
⑤利用していない。(空き家状態である)	33 件	43.4%
⑥その他	1 件	1.3%
⑦無回答	2 件	2.6%

n = 76



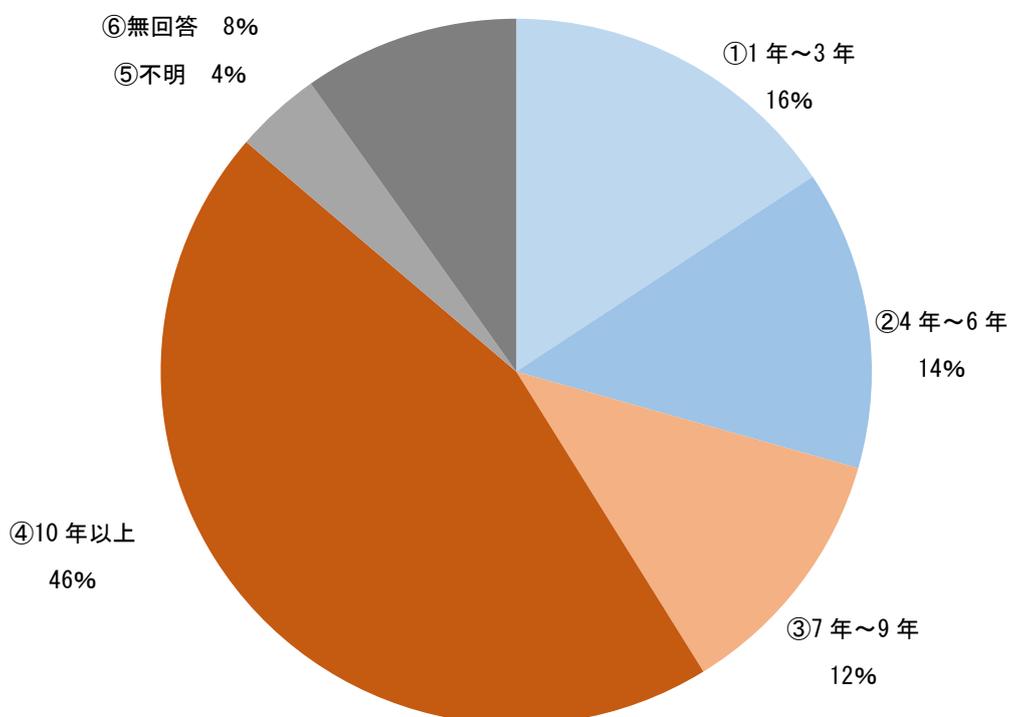
(3) 正月やお盆のみ利用又は、利用していない(空き家)建物について

【問3 上記の建物を利用しなくなって何年経過しましたか。】(選択は1つ)

問2において、④正月やお盆のみ等、時々利用している方17件(22.4%)と⑤利用していない方33件(43.4%)の50件を回答対象としました。④10年以上経過が23件(45.1%)と最も多く、③7年～9年経過の6件(11.8%)と合わせて29件(56.9%)と過半数を超えています。

回答	回答数	割合
①1年～3年経過	8件	16.0%
②4年～6年経過	7件	14.0%
③7年～9年経過	6件	12.0%
④10年以上経過	23件	46.0%
⑤不明	2件	4.0%
⑥無回答	4件	8.0%

n=50



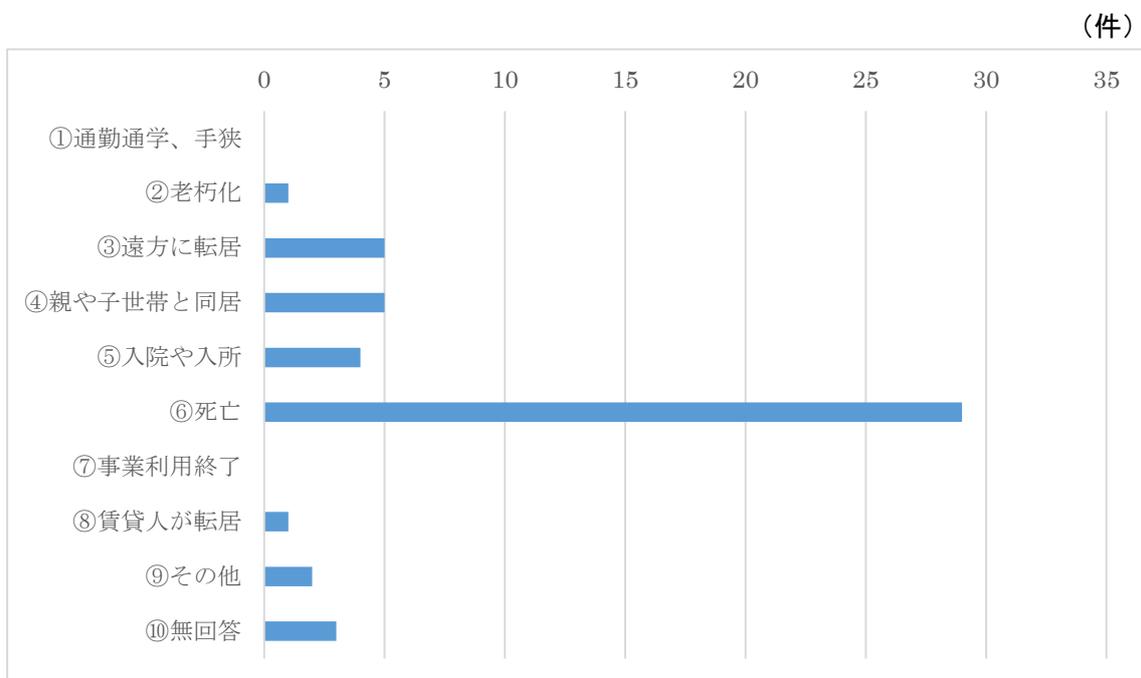
【問4 この建物を利用しなくなった理由のうち、もっとも大きな理由は何ですか。】

(選択は1つ)

問2において、④正月やお盆のみ等、時々利用している方17件(22.4%)と⑤利用していない方33件(43.4%)の50件を回答対象としました。⑥住んでいた人が死亡した理由が29件(58.0%)と単独で過半数を超えています。

回答	回答数	割合
①通勤通学の関係、手狭になった等の理由で住み替えた	0件	0%
②建物が老朽化した為、住み替えた	1件	2.0%
③転勤等、遠方に転居することになった	5件	10.0%
④親や子の世帯と一緒に住むことになった	5件	10.0%
⑤住んでいた人が入院や、施設に入所した	4件	8.0%
⑥住んでいた人が死亡した	29件	58.0%
⑦店舗・作業所等として利用していたが、仕事を辞めた	0件	0%
⑧賃借人が転居した	1件	2.0%
⑨その他	2件	4.0%
⑩無回答	3件	6.0%

n = 50

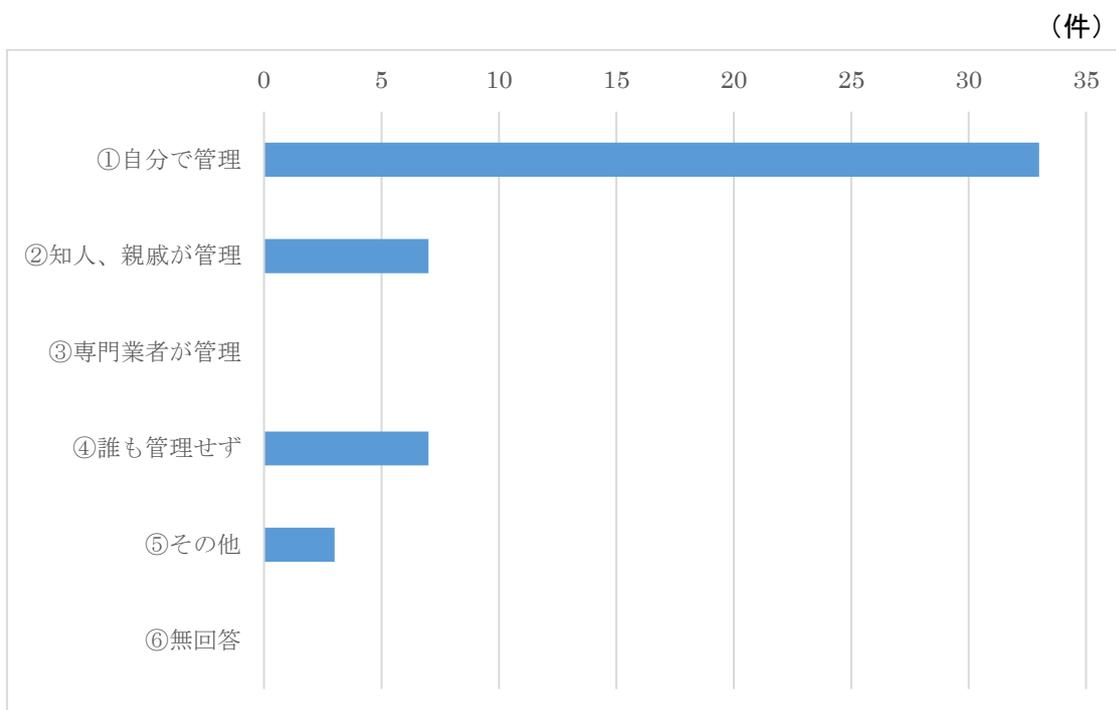


【問5 この建物の維持管理は、どなたが主に行っていますか。】（選択は1つ）

問2において、④正月やお盆のみ等、時々利用している方17件（22.4%）と⑤利用していない方33件（43.4%）の50件を回答対象としました。①自分で管理している方が33件（66.0%）と単独で約7割を占めています。②知人、親戚等に管理をお願いしている方7件（14.0%）と合わせて40件（80.0%）で8割となっています。

回答	回答数	割合
①自分で管理している。	33件	66.0%
②知人、親戚等に管理をお願いしている。	7件	14.0%
③専門業者に費用を払って維持管理を行っている。	0件	0%
④誰も管理していない。	7件	14.0%
⑤その他。	3件	6.0%
⑥無回答	0件	0%

n=50

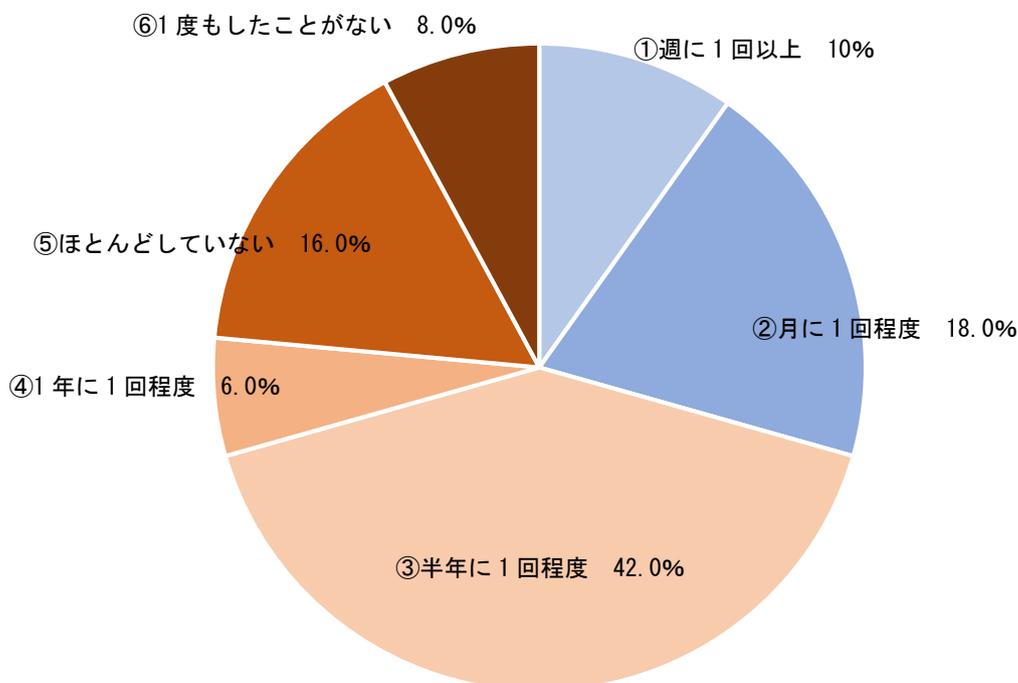


【問6 この建物の維持管理は、どのくらいの頻度で行っていますか。】（選択は1つ）

問2において、④正月やお盆のみ等、時々利用している方17件（22.4%）と⑤利用していない方33件（43.4%）の50件を回答対象としました。③半年に1回程度の方21件（41.2%）と④1年に1回程度の方3件（5.9%）で24件（47.1%）と約半数を占めています。また、⑤ほとんどしていない方8件（15.7%）と⑥1度もしたことがない方4件（7.8%）も合わせると、36件（70.6%）と7割を超えています。

回答	回答数	割合
①週に1回以上	5件	10.0%
②月に1回程度	9件	18.0%
③半年に1回程度	21件	42.0%
④1年に1回程度	3件	6.0%
⑤ほとんどしていない	8件	16.0%
⑥1度もしたことがない	4件	8.0%
⑦無回答	0件	0%

n = 50

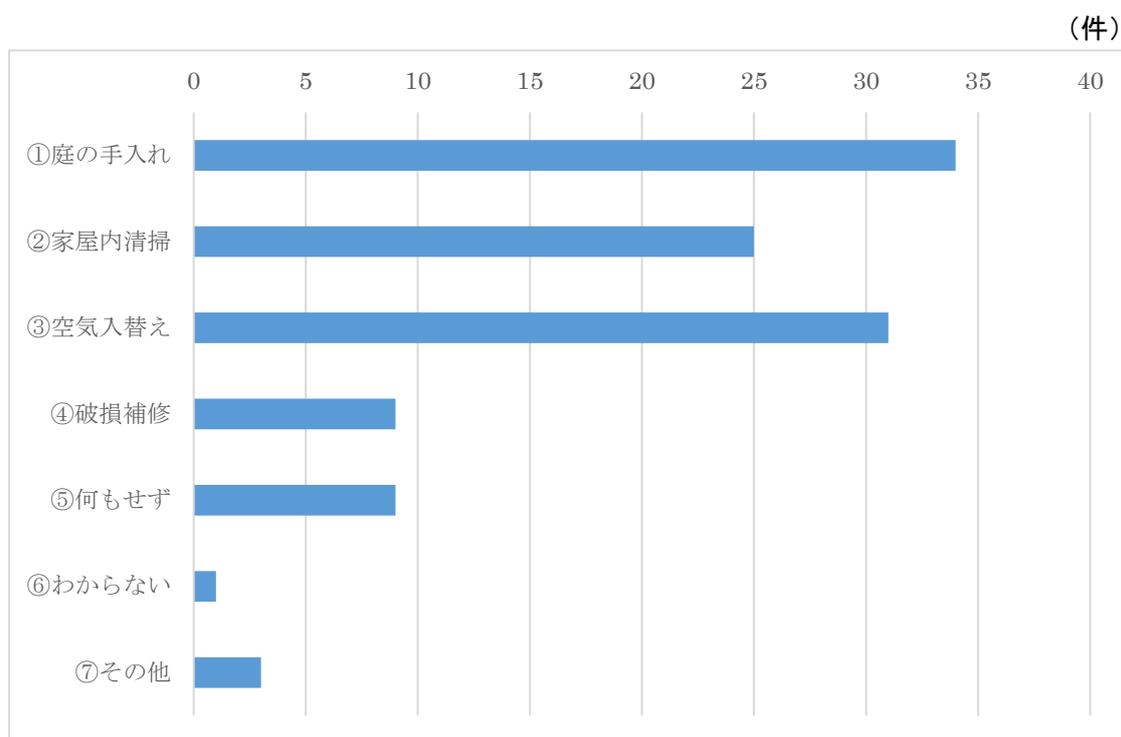


【問 7 この建物の維持管理について、どのようなことを行っていますか。】（複数選択可）

問2において、④正月やお盆のみ等、時々利用している方 17 件（22.4%）と⑤利用していない方 33 件（43.4%）の 50 件を回答対象としました。主に、①庭の手入れ、草刈り、②家屋内の清掃、③空気の入替えを行っているようです。

回答	回答数	割合
①庭の手入れ、草刈り	34 件	30.4%
②家屋内の清掃	25 件	22.3%
③空気の入替え	31 件	27.7%
④破損箇所の補修・修繕	9 件	8.0%
⑤何もしていない	9 件	8.0%
⑥わからない	1 件	0.9%
⑦その他	3 件	2.7%

n = 112

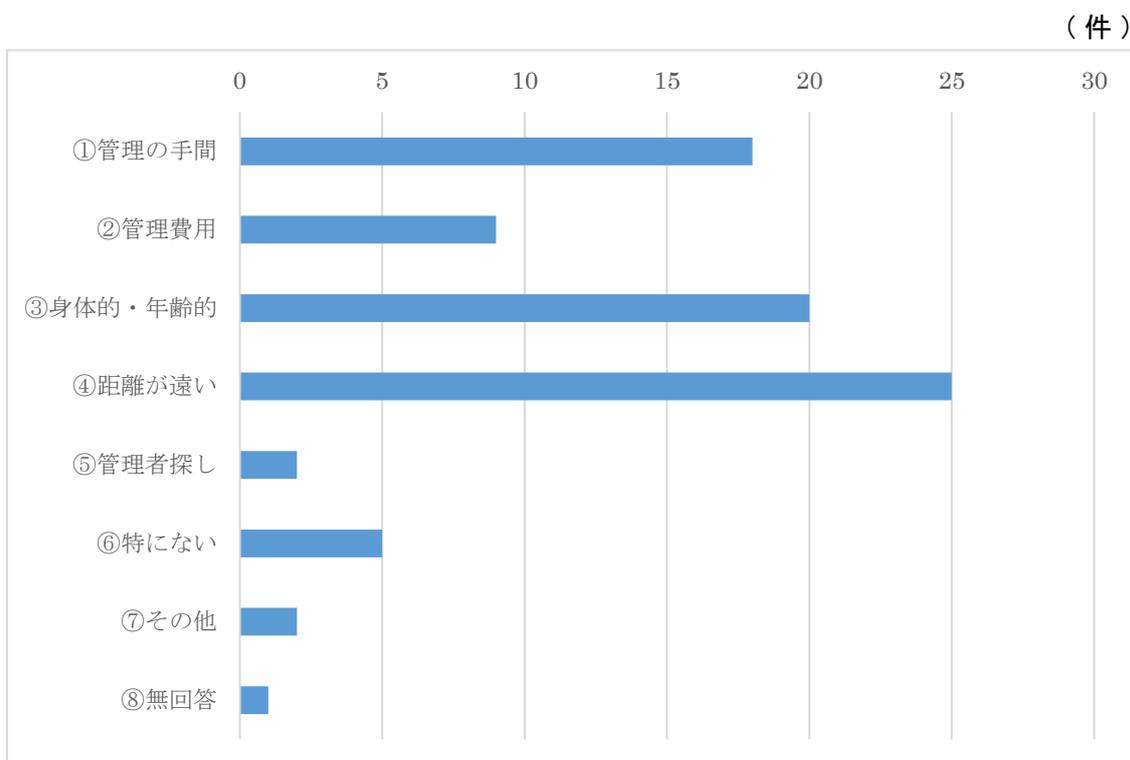


【問8 この建物の維持管理を行う上で、困っていることは何ですか。】（複数選択可）

問2において、④正月やお盆のみ等、時々利用している方17件（22.4%）と⑤利用していない方33件（43.4%）の50件を回答対象としました。④距離が遠い方が最も多く25件（30.5%）に続き、③身体的・年齢的に大変な方が20件（24.4%）、①管理の手間が大変な方が18件（22.0%）と以上3つの項目で特に困っています。

回答	回答数	割合
①管理の手間が大変	18件	22.0%
②管理費用が高い	9件	11.0%
③身体的・年齢的に大変	20件	24.4%
④距離が遠い	25件	30.5%
⑤管理者探しが困難	2件	2.4%
⑥特にない	5件	6.1%
⑦その他	2件	2.4%
⑧無回答	1件	1.2%

n = 82

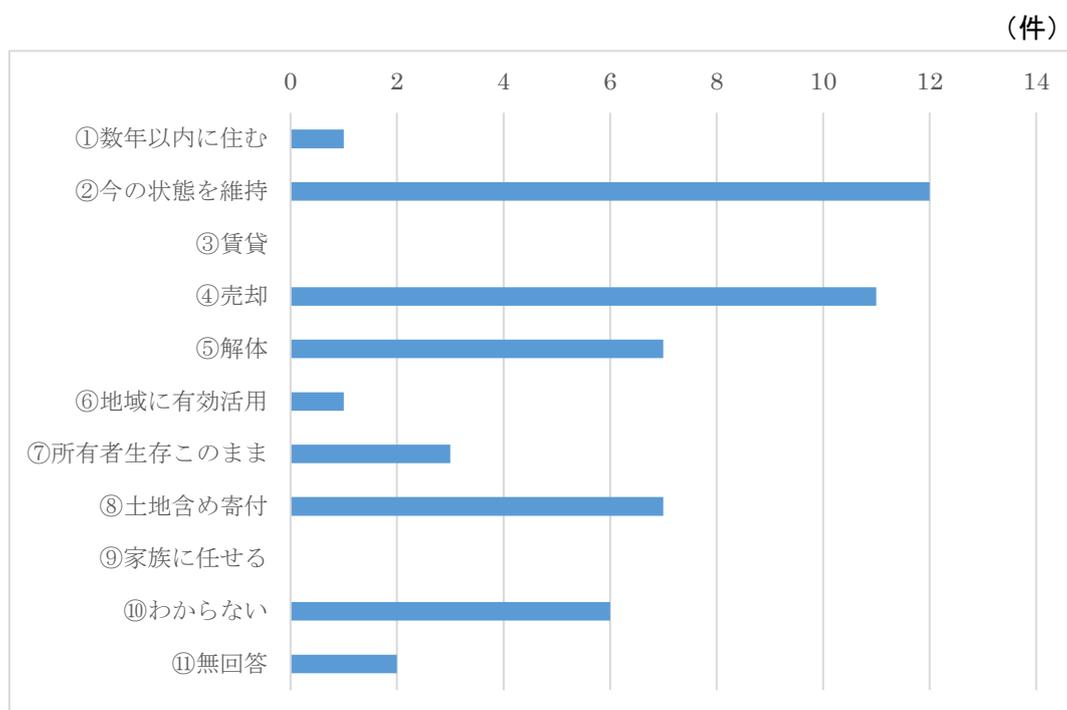


【問9 この建物の今後について、どのようにお考えですか。】（選択は1つ）

問2において、④正月やお盆のみ等、時々利用している方17件(22.4%)と⑤利用していない方33件(43.4%)の50件を回答対象としました。④売却したい方22.0%、⑥地域のために有効活用してもらいたい方2.0%、⑧土地を含め村に寄付したい方14.0%を合わせると38.0%となり、本村では約4割の所有者等の方が、流通や何らかの利活用を検討していることが分かります。

回答	回答数	割合
①数年以内に自分または家族等が住む(新築、改築を含む)。	1件	2.0%
②時々利用するために今の状態を維持する。	12件	24.0%
③賃貸したい。	0件	0%
④売却したい。	11件	22.0%
⑤建物を解体する。	7件	14.0%
⑥地域のために有効活用してもらいたい。	1件	2.0%
⑦所有者が生存中は、このままにしておく。	3件	6.0%
⑧土地を含め村に寄付したい。	7件	14.0%
⑨家族(子や孫)に任せる。	0件	0%
⑩わからない。	6件	12.0%
⑪無回答。	2件	4.0%

n = 50



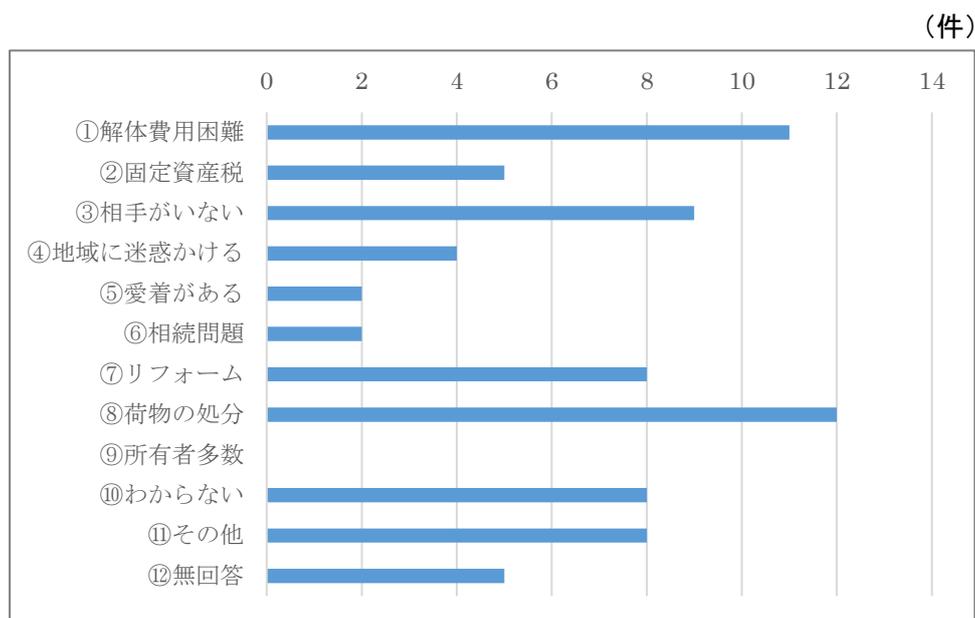
【問 10 上記の建物の今後の活用について、困っていることはありますか。】

(複数選択可)

問 2 において、④正月やお盆のみ等、時々利用している方 17 件 (22.4%) と⑤利用していない方 33 件 (43.4%) の 50 件を回答対象としました。⑧荷物の処分に困っているが 12 件 (16.0%) に続き、①解体費用の支出が困難で解体できないが 11 件 (14.7%)、③賃貸、売却をしたいが、相手が見つからないが 9 件 (12.0%) となっており、解体と処分に困っていることが分かります。

回答	回答数	割合
①解体したいが、解体費用の支出が困難で解体できない。	11 件	14.7%
②解体して更地になることで固定資産税が上がる為、解体できない。	5 件	6.7%
③賃貸、売却をしたいが、相手が見つからない。	9 件	12.0%
④賃貸、売却により、知らない住民が入居することが心配で、地域に迷惑をかけないか不安。	4 件	5.3%
⑤愛着がある為、他人に貸したり売ったりしたくない。	3 件	4.0%
⑥相続問題等で、権利者間で意見が一致していない。	2 件	2.7%
⑦リフォームしないと使用できない状態である。	8 件	10.7%
⑧荷物の処分に困っている。	12 件	16.0%
⑨何代も続いた相続未登記で所有者が多数の為身動きがとれない。	0 件	0%
⑩どうすればよいかわからない。	8 件	10.7%
⑪その他。	8 件	10.7%
⑫無回答。	5 件	6.7%

n = 75

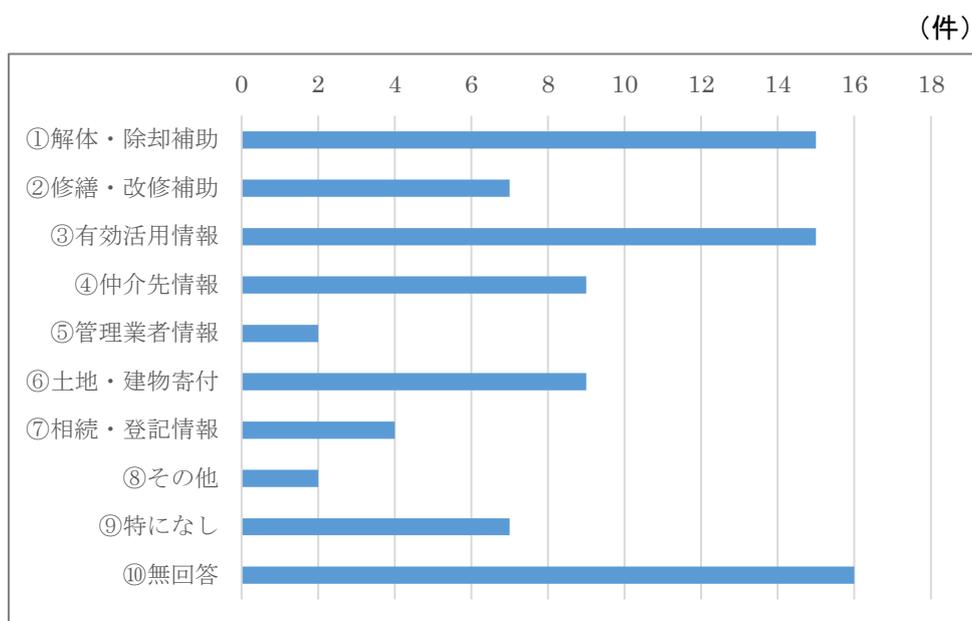


【問 11 空き家の活用や管理について、村への要望はありますか。】（複数選択可）

問 2 において、②物置・倉庫等として利用している方 12 件（15.8%）、③仕事場、作業場として利用している方 3 件（3.9%）、④正月やお盆のみ等、時々利用している方 17 件（22.4%）、⑤利用していない方 33 件（43.4%）の 65 件を回答対象としました。①空き家の解体・除却に対する補助がほしい。と③空き家の有効活用に関する情報がほしい。がともに 15 件（17.4%）となっています。

回答	回答数	割合
①空き家の解体・除却に対する補助がほしい。	15 件	17.4%
②空き家の修繕や改修に関する補助がほしい。	7 件	8.1%
③空き家の有効活用に関する情報がほしい。	15 件	17.4%
④空き家を賃貸・売却する仲介先（不動産業者等）の情報がほしい。	9 件	10.5%
⑤空き家を管理する業者等の情報がほしい。	2 件	2.3%
⑥土地・建物の寄付を受け付けてほしい。	9 件	10.5%
⑦相続や登記についての情報がほしい。	4 件	4.7%
⑧その他。	2 件	2.3%
⑨特になし	7 件	8.1%
⑩無回答。	16 件	18.6%

n = 86



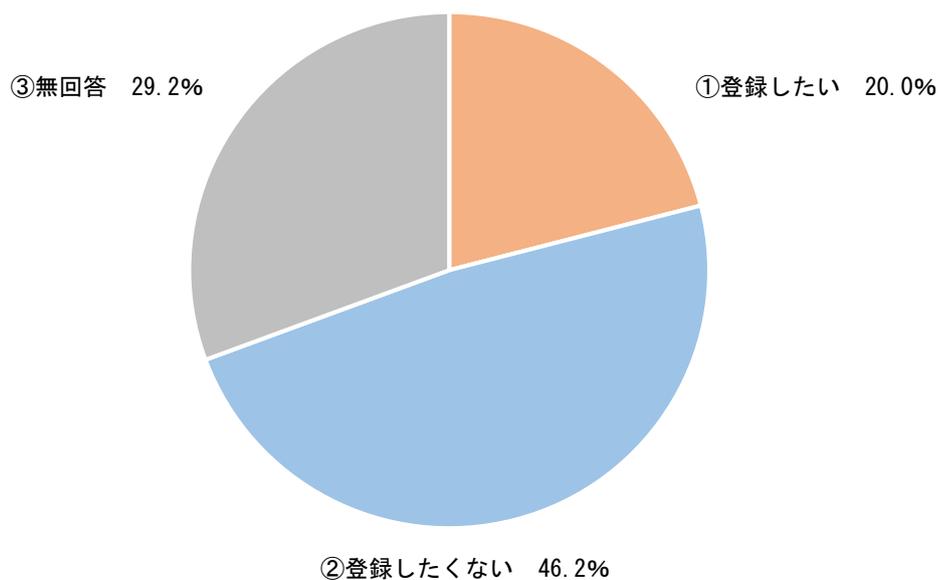
【問 12 東白川村空き家バンクへ登録される意向はありますか。】（選択は1つ）

問 2 において、②物置・倉庫等として利用している方 12 件（15.8%）、③仕事場、作業場として利用している方 3 件（3.9%）、④正月やお盆のみ等、時々利用している方 17 件（22.4%）、⑤利用していない方 33 件（43.4%）の 65 件を回答対象としました。

②登録したくない方が 30 件（46.2%）と過半数近くとなっています。

回答	回答数	割合
①登録したい。	13 件	20.0%
②登録したくない。	30 件	46.2%
③無回答	19 件	29.2%

n = 65



3 アンケート回答の分析

前頁までは各質問に対する回答を表やグラフを用いて集計しました。

まずは、問2「建物の現在の利用実態はどのようになっていますか。」の設問にて、⑤利用していない方 33 件 (43.4%) のみで再集計しました。また、利用していない方 33 件と、時々利用している方 17 件の回答の比較をしたところ、1点のみ大きな違いがありました。それは、「建物の維持管理の頻度」です。時々利用している方は、「月に1回程度」が8件、「半年に1回程度」が6件、「週に1回程度」が3件という内訳ですが、利用していない方は、「半年に1回程度」と「1年に1回程度」を合わせて18件の54.8%、「ほとんどしていない」と「1度もしたことがない」を合わせて12件の36.4%となっています。

時々利用している方 n=17

回答	回答数	割合
①週に1回以上	3件	17.6%
②月に1回程度	8件	47.1%
③半年に1回程度	6件	35.3%
④1年に1回程度	0件	0%
⑤ほとんどしていない	0件	0%
⑥1度もしたことがない	0件	0%
⑦無回答	0件	0%

利用していない方 n=33

回答	回答数	割合
①週に1回以上	2件	6.1%
②月に1回程度	1件	3.0%
③半年に1回程度	15件	45.5%
④1年に1回程度	3件	9.1%
⑤ほとんどしていない	8件	24.2%
⑥1度もしたことがない	4件	12.1%
⑦無回答	0件	0%

そして、問2において、④正月やお盆のみ等、時々利用している方 17 件 (22.4%) と⑤利用していない方 33 件 (43.4%) の 50 件の回答から、空き家を取り巻く環境や課題などの傾向を多面的に把握するため、複数の回答をクロス集計し、関係性を確認しました。

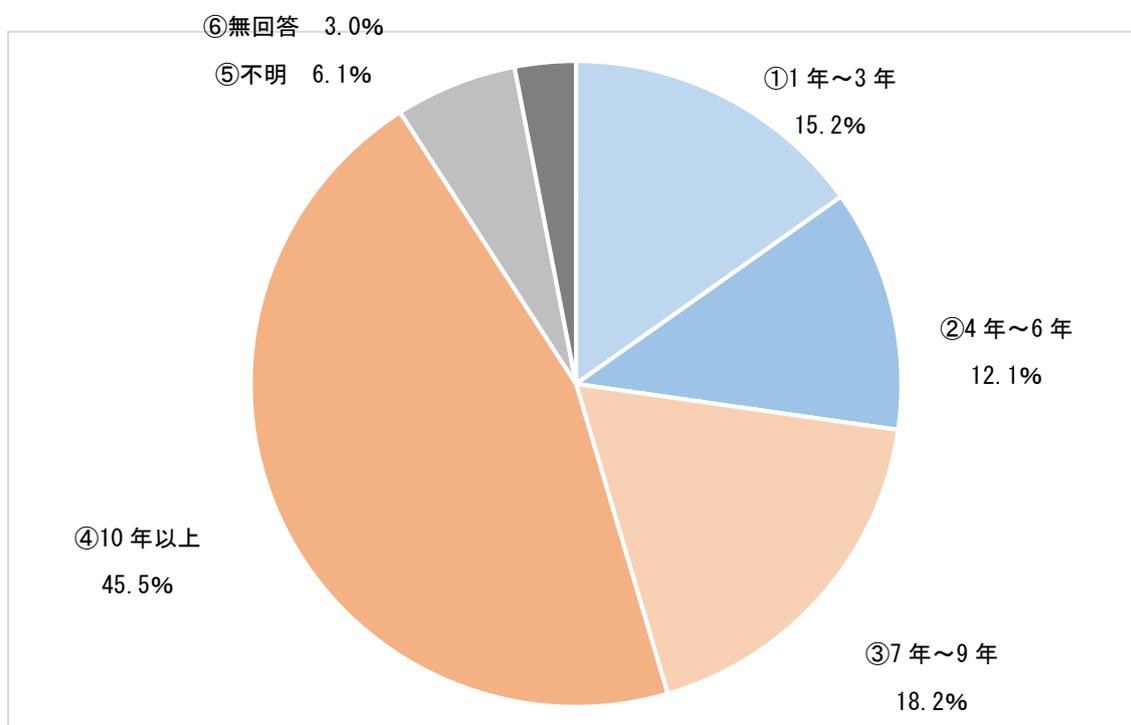
(1) 利用していない建物（空き家）について

【問3 上記の建物を利用しなくなって何年経過しましたか。】（選択は1つ）

問2において、⑤利用していない方33件（43.4%）を回答対象としました。④10年以上経過が15件（45.5%）と最も多く、③7年～9年経過の6件（18.2%）と合わせて21件（63.6%）と過半数を超えています。

回答	回答数	割合
①1年～3年経過	5件	15.2%
②4年～6年経過	4件	12.1%
③7年～9年経過	6件	18.2%
④10年以上経過	15件	45.5%
⑤不明	2件	6.1%
⑥無回答	1件	3.0%

n=33



【問4 この建物を利用しなくなった理由のうち、もっとも大きな理由は何ですか。】

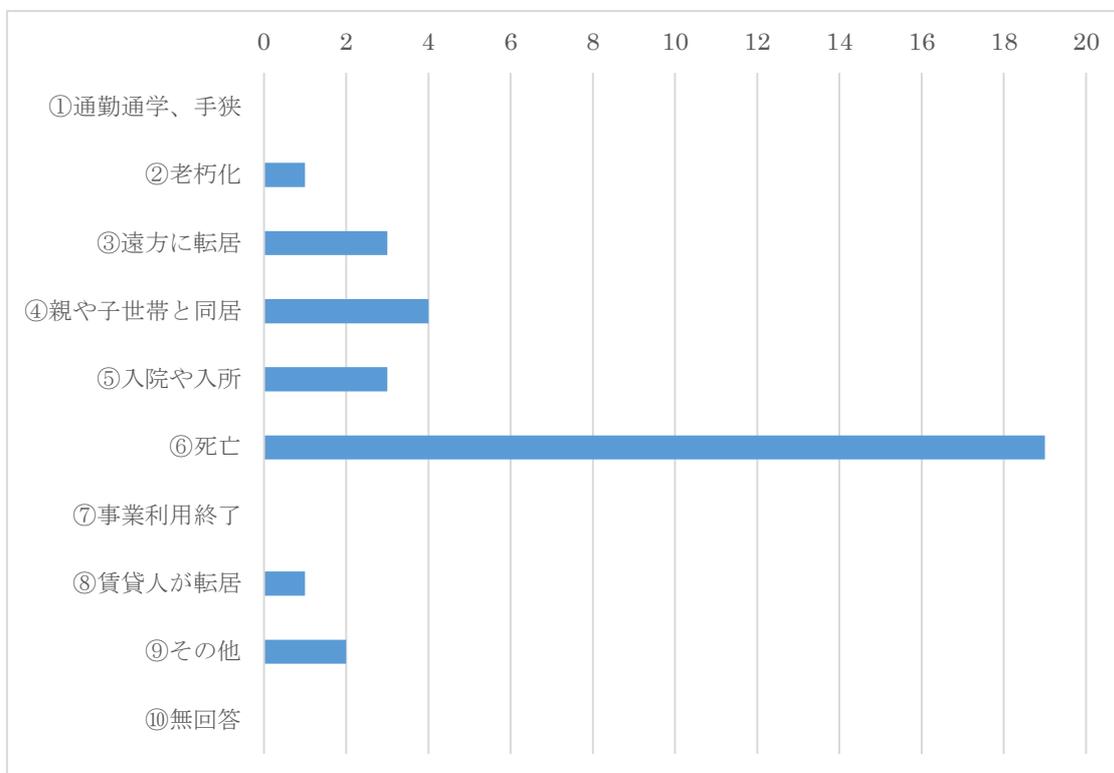
(選択は1つ)

問2において、⑤利用していない方 33 件 (43.4%) を回答対象としました。⑥住んでいた人が死亡した理由が 30 件 (58.8%) と単独で過半数を超えています。

回答	回答数	割合
①通勤通学の関係、手狭になった等の理由で住み替えた	0 件	0%
②建物が老朽化した為、住み替えた	1 件	3.0%
③転勤等、遠方に転居することになった	3 件	9.1%
④親や子の世帯と一緒に住むことになった	4 件	12.1%
⑤住んでいた人が入院や、施設に入所した	3 件	9.1%
⑥住んでいた人が死亡した	19 件	57.6%
⑦店舗・作業所等として利用していたが、仕事を辞めた	0 件	0%
⑧賃借人が転居した	1 件	3.0%
⑨その他	2 件	6.1%
⑩無回答	0 件	0%

n = 33

(件)



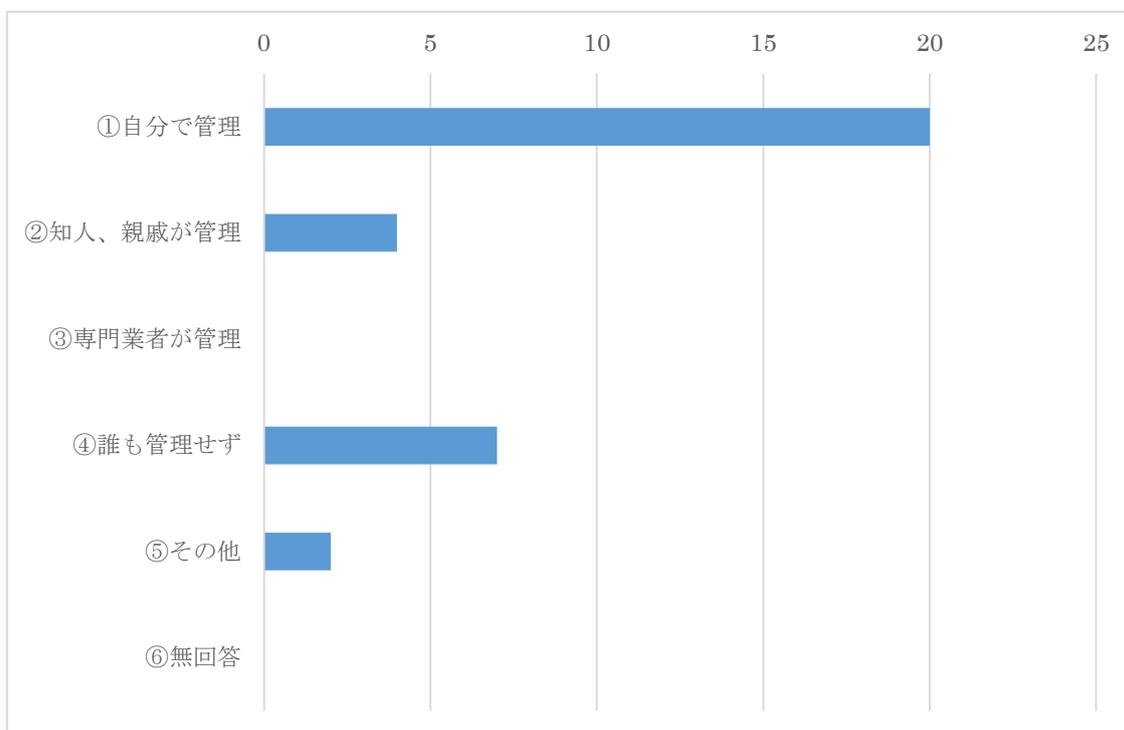
【問5 この建物の維持管理は、どなたが主に行っていますか。】（選択は1つ）

問2において、⑤利用していない方33件（43.4%）を回答対象としました。①自分で管理している方が20件（60.6%）と単独で約6割を占めています。②知人、親戚等に管理をお願いしている方4件（12.1%）と合わせて24件（%）と7割を越えています。

回答	回答数	割合
①自分で管理している。	20件	60.6%
②知人、親戚等に管理をお願いしている。	4件	12.1%
③専門業者に費用を払って維持管理を行っている。	0件	0%
④誰も管理していない。	7件	21.2%
⑤その他。	2件	6.1%
⑥無回答	0件	0%

n=33

(件)

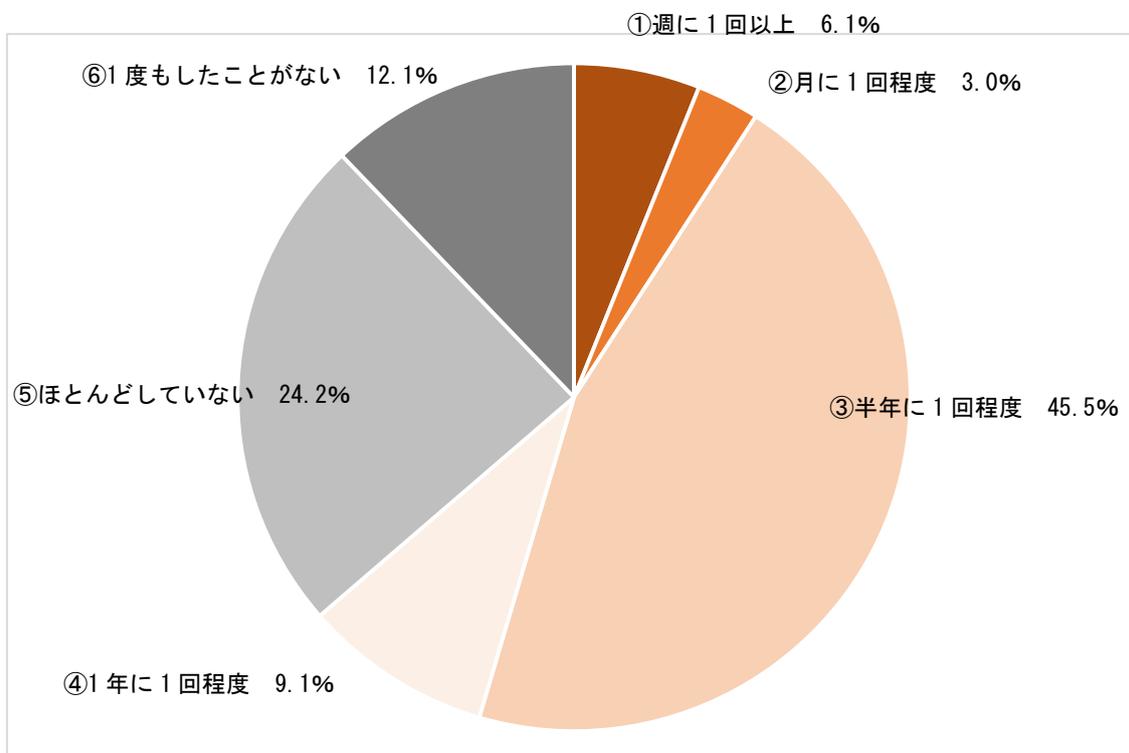


【問6 この建物の維持管理は、どのくらいの頻度で行っていますか。】（選択は1つ）

問2において、⑤利用していない方 33 件（43.4%）を回答対象としました。③半年に1回程度の方 15 件（45.5%）と④1年に1回程度の方 3 件（9.1%）で 18 件（54.5%）と半数を占めています。また、⑤ほとんどしていない方 8 件（24.2%）と⑥1度もしたことがない方 4 件（12.1%）も合わせると、30 件（90.9%）と9割を超えています。

回答	回答数	割合
①週に1回以上	2 件	6.1%
②月に1回程度	1 件	3.0%
③半年に1回程度	15 件	45.5%
④1年に1回程度	3 件	9.1%
⑤ほとんどしていない	8 件	24.2%
⑥1度もしたことがない	4 件	12.1%
⑦無回答	0 件	0%

n = 33

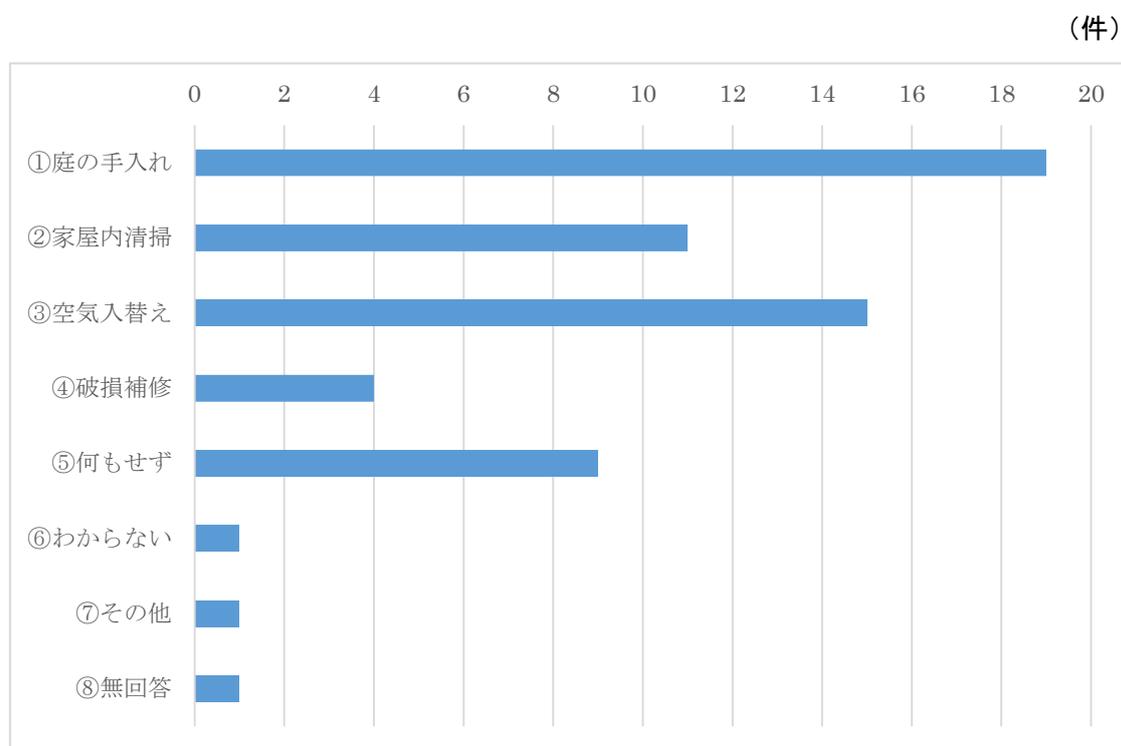


【問 7 この建物の維持管理について、どのようなことを行っていますか。】（複数選択可）

問 2 において、⑤利用していない方 33 件（43.4%）を回答対象としました。主に、①庭の手入れ、草刈り、②家屋内の清掃、③空気の入替えを行っているようです。

回答	回答数	割合
①庭の手入れ、草刈り	19 件	31.1%
②家屋内の清掃	11 件	18.0%
③空気の入替え	15 件	24.6%
④破損箇所の補修・修繕	4 件	6.6%
⑤何もしていない	9 件	14.8%
⑥わからない	1 件	1.6%
⑦その他	1 件	1.6%
⑧無回答	1 件	1.6%

n = 61

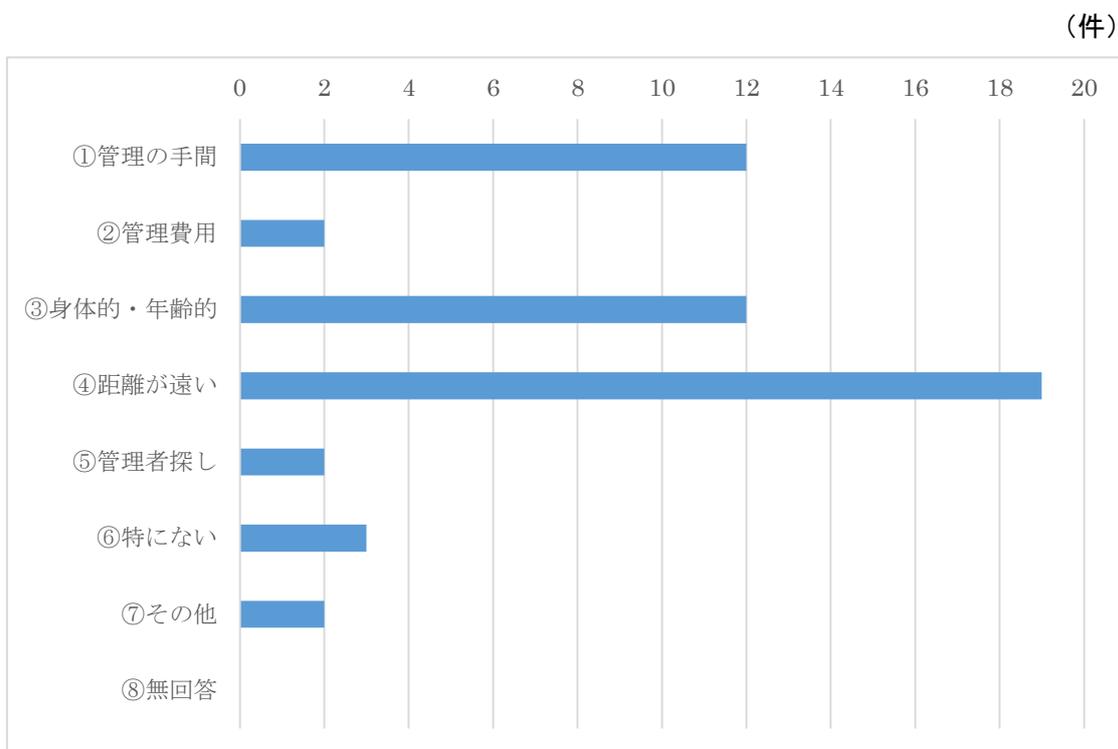


【問 8 この建物の維持管理を行う上で、困っていることは何ですか。】（複数選択可）

問 2 において、⑤利用していない方 33 件（43.4%）を回答対象としました。④距離が遠い方が最も多く 19 件（36.5%）に続き、①管理の手間が大変な方が 12 件（23.1%）、③身体的・年齢的に大変な方が 12 件（23.1%）と以上 3 つの項目で特に困っています。

回答	回答数	割合
①管理の手間が大変	12 件	23.1%
②管理費用が高い	2 件	3.8%
③身体的・年齢的に大変	12 件	23.1%
④距離が遠い	19 件	36.5%
⑤管理者探しが困難	2 件	3.8%
⑥特にない	3 件	5.8%
⑦その他	2 件	3.8%
⑧無回答	0 件	0%

n = 52

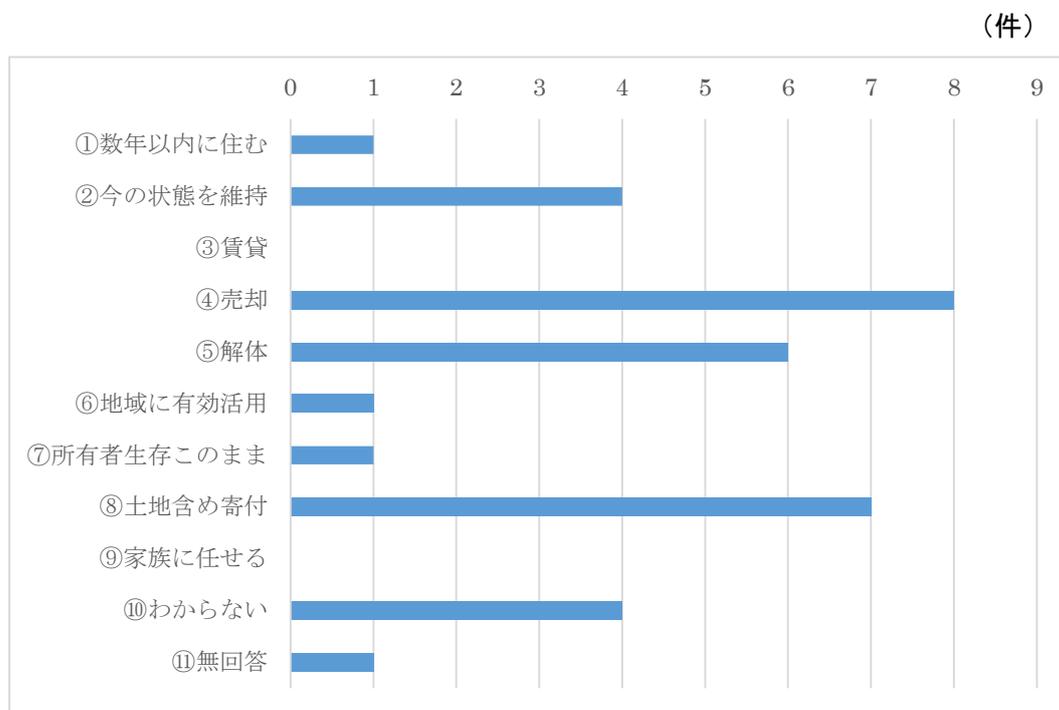


【問9 この建物の今後について、どのようにお考えですか。】（選択は1つ）

問2において、⑤利用していない方33件（43.4%）を回答対象としました。④売却したい方24.2%、⑥地域のために有効活用してもらいたい方3.0%、⑧土地を含め村に寄付したい方21.2%を合わせると48.5%となり、約5割の方が、流通や何らかの利活用を検討していることが分かります。

回答	回答数	割合
①数年以内に自分または家族等が住む（新築、改築を含む）。	1件	3.0%
②時々利用するために今の状態を維持する。	4件	12.1%
③賃貸したい。	0件	0%
④売却したい。	8件	24.2%
⑤建物を解体する。	6件	18.2%
⑥地域のために有効活用してもらいたい。	1件	3.0%
⑦所有者が生存中は、このままにしておく。	1件	3.0%
⑧土地を含め村に寄付したい。	7件	21.2%
⑨家族（子や孫）に任せる。	0件	0%
⑩わからない。	4件	12.1%
⑪無回答。	1件	3.0%

n = 33



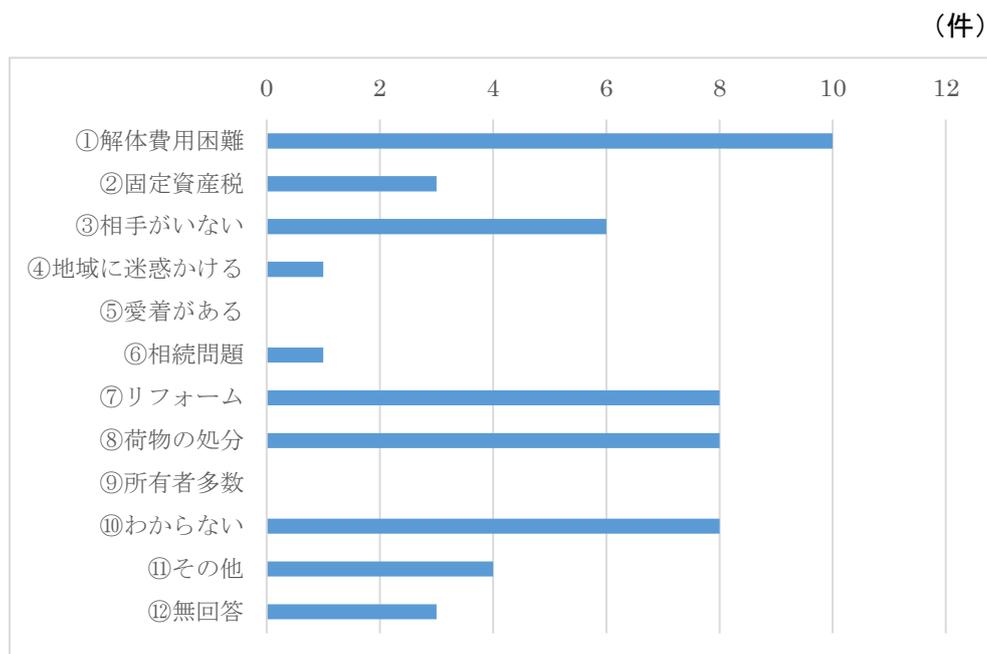
【問 10 上記の建物の今後の活用について、困っていることはありますか。】

(複数選択可)

問 2 において、⑤利用していない方 33 件 (43.4%) を回答対象としました。①解体費用の支出が困難で解体できないが 10 件 (19.2%)、⑦リフォームしないと使用できない状態が 8 件 (15.4%)、荷物の処分に困っているが 8 件 (15.4%) となっており、解体と処分に困っていることが分かります。

回答	回答数	割合
①解体したいが、解体費用の支出が困難で解体できない。	10 件	19.2%
②解体して更地になることで固定資産税が上がる為、解体できない。	3 件	5.8%
③賃貸、売却をしたいが、相手が見つからない。	6 件	30.8%
④賃貸、売却により、知らない住民が入居することが心配で、地域に迷惑をかけないか不安。	1 件	1.9%
⑤愛着がある為、他人に貸したり売ったりしたくない。	0 件	0%
⑥相続問題等で、権利者間で意見が一致していない。	1 件	1.9%
⑦リフォームしないと使用できない状態である。	8 件	15.4%
⑧荷物の処分に困っている。	8 件	15.4%
⑨何代も続いた相続未登記で所有者が多数の為身動きがとれない。	0 件	0%
⑩どうすればよいかわからない。	8 件	15.4%
⑪その他。	4 件	7.7%
⑫無回答。	3 件	5.8%

n = 52



(2) クロス集計

A) 空き家となった期間と維持管理の頻度について

問3の回答と問6の回答を用いて分析すると、利用しなくなった期間と関係なく半年に1回程度維持管理していることが分かりました。また、10年以上利用しなくなった期間に管理がされていないケースが集中し、管理期間が長くなると適正な管理がされなくなっています。適正な維持管理は3ヶ月に1度以上の頻度が必要となるので、適正な管理についての啓発が必要です。

問3×問6		問6 維持管理の頻度							計
		週1	月1	半年に1回	年1回	ほとんどしていない	していない	(空白)	
問3 利用しなくなった期間	①1年～3年	1	1	5		1			8
	②4年～6年	1	3	1		1	1		7
	③7年～9年			3		1	2		6
	④10年以上	3	4	8	3	4	1		23
	⑤不明			1		1			2
	総計	5	8	18	3	8	4		46

B) 空き家となった期間と今後の活用について

問3の回答と問9の回答を用いて分析すると、利用しなくなった期間の長さに関係なく、今後の活用について判断されている傾向から、利用されなくなった早い時点での、今後の活用について情報提供等の有効性が確認できます。

問3×問9		問9 今後の活用について								計
		数年以内に住む	今の状態を維持	生存このまま	売却	解体	地域に	土地含め寄付	わからない	
問3 利用しなくなった期間	1年～3年		1		2	1		2	2	8
	4年～6年		3	1	2	1				7
	7年～9年				2		1	3		6
	10年以上	1	5	1	5	5		1	3	23
	不明		1					1		2
	総計	1	10	2	11	7	1	7	5	46

C) 維持管理の頻度と今後の活用について

問3の回答と問9の回答を用いて分析すると、今後も所有する意向の方は適正に維持管理がされており、手放したい方は適正に管理がされていない傾向が読み取れます。さらに、全体の半数以上は管理頻度が半年以下となっていますので、利活用に適した家屋の状態を維持する管理の重要性を啓発する必要があります。

問6×問10		問10 今後の活用について									
		数年以内に住む	今の状態を維持	生存このまま	売却	解体	有効活用	寄付	わからない	空白	計
問6 維持管理の頻度	週1	1	3		1						5
	月1		4	1	3	1			1		10
	半年に1		6	2	3	3		3	3	1	21
	年1				1	2					3
	ほとんどしていない				3		1	1	2	1	8
	1度もしていない					1		3			4
	計	1	13	3	11	7	1	7	6	2	51

D) 今後の活用と課題について

問9の回答と問10の回答を用いて分析すると、今後も所有する意向の方は活用する為にはリフォームが必要という課題があり、売却意向の方は相手が見つからないことが多く、かつ解体についても考えている傾向が読み取れます。さらに、知らない入居者が地域に迷惑をかけないか心配なことも挙げられています。また、今後の活用と活用についての課題も分からないという方への総合的啓発も重要だと考えられます。

	問9×問10	問10 活用について困っていること										
		解体費用	税金	相手いない	地域迷惑	愛着ある	相続問題	リフォーム	荷物の処分	わからない	他	計
問9 今後の活用について	住む予定										1	1
	現状維持		1			2	2	3	1		3	12
	生存中維持							1	1		1	3
	売却	3		8	3			1	1		2	18
	解体	4	1						2	1		7
	地域に									1		1
	寄付	2	1	1	1			1	2	2		10
	わからない	2	2					2		4	1	11
	計	11	5	9	4	2	2	8	7	8	8	

E) 今後の活用と村への要望について

問 9 の回答と問 11 の回答を用いて分析すると、今後も所有する意向の方は有効活用情報の要望が多く、続いて改修補助の要望となっています。売却の方は仲介業者情報が最も多く、かつ解体も考えていることが読み取れます。解体希望の方は解体補助に集中しており、売却等について考えていないことが読み取れます。そして、寄付の方にも同じ傾向がみとれます。また、有効活用情報は広く発信することが有効だと考えられます。

問9×問11		問11 村への要望									
		解体補助	改修補助	有効活用情報	仲介先情報	管理業者情報	寄付	相続・登記情報	他	なし	計
問9 今後の活用について	住む予定									1	1
	状態維持		3	4	1		1	1	1	2	13
	生存中維持		1	3							4
	売却	3	1	4	6	1	1			1	17
	解体	5					1	2			8
	地域に			1							1
	寄付	1		1		1	5				8
	わからない	2	1	1				1	1		6
	計	11	6	14	7	2	8	4	2	4	58

F) 今後の活用（所有しない意向）と空き家バンク登録について

問9の回答（今後所有しない意向の項目）と問11の回答を用いて分析すると、解体意向の方はそれ以外の活用方法は考えていないケースが多いと読み取れます。また、今後の活用がわからない方へ、利活用情報を含めた空き家バンク登録への働きかけが考えられます。

問9×問12		問12 空き家バンクへの意向		
		登録したい	登録したくない	計
問9 今後の活用について	売却	6	1	7
	解体		6	6
	地域に活用	1		1
	寄付	1	3	4
	わからない	2	4	6
	計	10	14	24

住宅等の居住実態に関する調査票

【問 1】「空き家所有者意向に関する調査へのご協力をお願い」に記載の所在地の建物についてお伺いします。この建物はあなた又は関係者の方が所有される建物ですか。

- ①自分または関係者のものである。
 - ②自分または関係者には心当たりはない。
 - ③既に売却、譲渡または解決済みである。
- ⇒ 問 2 へ
- ⇒ この設問で終了です。

【問 2】上記の建物の現在の利用実態はどのようになっていますか。（1つ選択）

- ①住居として利用している。
 - ②物置・倉庫等として利用している。
(年間1回以上)
 - ③仕事場、作業場として利用している。
(年間1回以上)
 - ④正月やお盆のみ等、時々利用している。
 - ⑤利用していない。(空き家状態である)
 - ⑥その他 ()
- ⇒ この設問で終了です。
- ⇒ 問 1 1 へ
- ⇒ 問 3 へ。

【問 3】上記の建物を利用しなくなって何年経過しましたか。（1つ選択）

- ① 1年～3年経過
- ② 4年～6年経過
- ③ 7年～9年経過
- ④ 10年以上経過
- ⑤ 不明

**【問 4】この建物を利用しなくなった理由のうち、もっとも大きな理由は何ですか。
(1つ選択)**

- ①通勤通学の関係、手狭になった等の理由で住み替えたから。
- ②建物が老朽化した為、住み替えたから。
- ③転勤等、遠方に転居することになったから。

- ④親や子の世帯と一緒に住むことになったから。
- ⑤住んでいた人が入院や、施設に入所したから。
- ⑥住んでいた人が死亡したから。
- ⑦店舗・作業所等として利用していたが、仕事を辞めたから。
- ⑧賃借人が転居したから。
- ⑨その他 ()

【問5】この建物の維持管理は、どなたが主に行っていますか。(1つ選択)

- ①自分で管理している。
- ②知人、親戚等に管理をお願いしている。
- ③専門業者に費用を払って維持管理を行っている。
- ④誰も管理していない
- ⑤その他 ()

【問6】この建物の維持管理は、どのくらいの頻度で行っていますか。(1つ選択)

- ①週に1回以上
- ②月に1回程度
- ③半年に1回程度
- ④1年に1回程度
- ⑤ほとんどしていない
- ⑥1度もしたことがない

【問7】この建物の維持管理について、どのようなことを行っていますか。(複数選択可)

- ①庭の手入れ、草刈り
- ②家屋内の清掃
- ③空気の入替え
- ④破損箇所の補修・修繕
- ⑤何もしていない
- ⑥わからない
- ⑦その他 ()

【問8】この建物の維持管理を行う上で、困っていることは何ですか。(複数選択可)

- ①管理の手間が大変
- ②管理費用が高い
- ③身体的・年齢的に大変
- ④距離が遠い
- ⑤管理者探しが困難
- ⑥特にない
- ⑦その他 ()

【問 9】この建物の今後について、どのようにお考えですか。(1つ選択)

- ①数年以内に自分または家族等が住む(新築、改築を含む)。
- ②時々利用するために今の状態を維持する。
- ③賃貸したい。
- ④売却したい。
- ⑤建物を解体する。
- ⑥地域のために有効活用してもらいたい。
- ⑦所有者が生存中は、このままにしておく。
- ⑧土地を含め村に寄付したい。
- ⑨家族(子や孫)に任せる。
- ⑩わからない。

【問 10】上記の建物の今後の活用について、困っていることはありますか。(複数選択可)

- ①解体したいが、解体費用の支出が困難で解体できない。
- ②解体して更地になることで、固定資産税が上がる為、解体できない。
- ③賃貸、売却をしたいが、相手が見つからない。
- ④賃貸、売却により、知らない住民が入居することが心配で、地域に迷惑をかけないか不安。
- ⑤愛着がある為、他人に貸したり売ったりしたくない。
- ⑥相続問題等で、権利者間で意見が一致していない。
- ⑦リフォームしないと使用できない状態である。
- ⑧荷物の処分に困っている。
- ⑨何代も続いた相続未登記で、所有者が多数のため身動きがとれない。
- ⑩どうすればよいかわからない。
- ⑪その他 ()

【問 11】空き家の活用や管理について、村への要望はありますか。(複数選択可)

- ①空き家の解体・除却に対する補助がほしい。
- ②空き家の修繕や改修に関する補助がほしい。
- ③空き家の有効活用に関する情報がほしい。
- ④空き家を賃貸・売却する仲介先(不動産業者等)の情報がほしい。

- ⑤空き家を管理する業者等の情報がほしい。
- ⑥土地・建物の寄付を受け付けてほしい。
- ⑦相続や登記についての情報がほしい。
- ⑧その他 ()
- ⑨特にない

【問 1 2】 東白川村空き家バンクへ登録される意向はありますか。(1つ選択)

※空き家バンクとは、空き家の賃貸・売却を希望する人から申し込みを受けた情報を、インターネット等を利用して空き家の利用を希望する人に紹介する制度です。

- ①登録したい。
- ②登録したくない。

◆最後にご回答いただいた方について、伺います。

【問 1 3】 所有者との続柄 (1つ選択)

- ①本人 ②配偶者 ③子ども ④孫 ⑤兄弟姉妹
- ⑥親 ⑦その他 ()

注) 所有者ご本人の意向を確認しながら調査票の記入をお手伝いいただいた場合は、

- ①本人 としてください。

【問 1 4】 あなたの年齢を以下からお選びください。(1つ選択)

- ①29歳以下 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代
- ⑥70代 ⑦80代以上

【問 1 5】 上記の建物所有者の状態はどうなっていますか。(1つ選択)

- ①単独個人名義 ②複数個人名義 ③法人
- ④都道府県 ⑤その他 ()

【問 1 6】 今後、空き家に関して、村から情報提供や意向を伺いたい場合の連絡先を**任意**で下記にご記入ください。

お 名 前	
ご 住 所	
電 話 番 号	
メールアドレス	

【問 1 7】 空き家について感じていること、思っていることがありましたらご記入下さい。

以上でアンケートは終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

空き家実態調査 ご協力をお願い

東白川村長 今井俊郎

日頃は、村政に何かとご理解・ご協力をいただきありがとうございます。
現在、全国的に少子・高齢化の進行やライフスタイルの変化にともなって、空き家が増加傾向にあります。本村においても空き家が増加傾向にあり、住宅に関する施策を実行する上で、積極的な対策を講じる必要があると考えております。
そこで、村では平成28年度から空家等対策の推進を目的とした実態調査を行っており、今年度は空家と思われる建物の所有者様に対し、居住実態に関するアンケート調査を実施します。

つきましては、ご多用の折に誠に恐縮ですが、本調査にご理解・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、本調査票は下記の所在地の建物についてお答えください。

管理 NO.	●-●	東白川村	●●●●●
--------	-----	------	-------

記入にあたってのお願い

本調査の対象は、地域からの情報と敷地外から外観の目視により空き家候補と判定された建物の所有者様にお送りしているため、調査対象建物が空き家ではないにも関わらず抽出されている場合があります。その場合は大変恐縮ではございますが、調査票問1～問2にご回答のうえ、返信用封筒でご返信ください。